

# 戦後68年を迎えて…戦没者遺族靖國神社参拝事業

遺族の減少や遺族の高齢化、また、戦争で犠牲になられた方々の記憶も風化しつつあるなか、靖國神社を参拝したことがない遺族も多く、英霊のこころや事蹟を知り、遺族として後世にわたり英霊の顕彰を行うことを目的として、村内在住の戦没者遺族の方を対象に、靖國神社の参拝事業を実施しました。

今回も多くの遺族の方が参加し、心静かに神霊を偲び、遊就館においても当時の様子が伝わってくる遺書や遺品などを目の前に様々な思いで拝観されたようです。



## 榛東村遺族会 ～戦没者の妻に感謝する事業～

群馬県遺族の会 女性部の活動として、「満100歳になられた戦没者の妻」に対し、長寿や健康を祝うとともに、永年の遺族会活動等に対するご尽力等に感謝の意を表すために「戦没者の妻に対する事業」を行っています。今年、榛東村遺族会員であります佐竹トエ様が100歳を迎えられました。



## 親子ふれあい交流(ひとり親世帯)事業 ～東京スカイツリー～

8月31日に親子の交流を深め、家庭相互の親睦や家庭の自立促進を図るため、親子ふれあい交流事業を開催し、13組の親子が参加されました。

東京スカイツリーの展望台からの眺めも良く親子で写真を撮っている姿もありました。また、ツリーの真下が見えるガラスの床では今にも落ちそうな迫力ある眺めにはしゃぐ子供たちもいました。

昼食は、浅草ビューホテルのランチバイキングで参加者同士の会話も弾み楽しい交流の時間ともなったようです。

参加者からは、「子供が小さいと遠出はひとりでは大変だから参加できてよかった、また参加したい」などの声いただきました。

またひとつ、心に残る思い出づくりができたのではないかと思います。

